
入れ物

ペンの奴隷

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
入れ物

【Nコード】
N5258I

【作者名】
ペンの奴隷

【あらすじ】
フィクションって事にしといて

ブローグ

ガタン、ゴトン、ガタン、ゴトン。
電車に乗りながら携帯小説を打つ。

題材はこれからの自分。

これから僕はこの入れ物を壊しに行く。

別に自分が悲劇のヒロインだとは思っていない。

そう、これはただの自己満足。

いつも、第三者の目からみた面白い自分を演じていた僕でも最後くらい主体的に物を言ってみたい。

昔から自分の気持ちを伝えるのが苦手だった。

この記録でもきつと自分の気持ちを上手く伝えることはできないだろう。

でも、書かせて欲しい。

何もない自分でも何かを残したい。

昔から死にたいと思ったことは何度もある。

でもなかなか行動にうつせなかった。

自分が臆病だったり、死にたいという衝動が冷めたり。

たった一回行動にうつしてもせいぜいリストカットの傷が一生残る程度。

こんな自分だったからだろうか、最近では死にたい時に人に死にたいと言わなくなっていた。

本当に死にたい奴は死にたいと言わないなら、死にたい時に死にたいって言うのは間違だと思ったからだ。

そして、今日実際に死ににいく。

ここで書くのは誰かに止めて欲しいって気持ちもあるのかも知れないけど、もう後には戻れない。

ただ一人で死ぬのは寂しいからガンブラを買って前から乗りたかった寝台特急で作ろうと思う。

実際に寝台特急に乗ってみると、成程、これは良いものだ。

寛げるスペースに、移り行く景色。

最後にいい夢みせてもらった。

とりあえずガンブラ作りに専念。

ガンブラは「キュベレイ」。

僕が一番好きな機体。

ファンネルに悪戦苦闘しながらも完成。

時刻は午前4時。

東京着は3時間後。

とりあえず眠ることにする。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5258i/>

入れ物

2010年10月16日00時24分発行